



## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

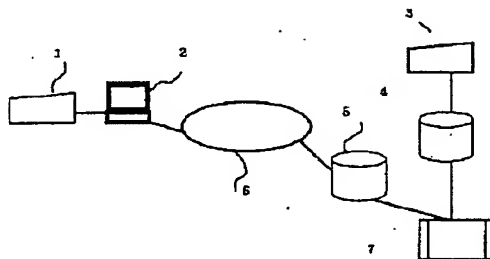
(11) Publication number: **2001273375 A**(43) Date of publication of application: **05.10.01**(51) Int. Cl. **G06F 17/60**(21) Application number: **2000131826**(22) Date of filing: **27.03.00**(71) Applicant: **TWIN COMMUNICATION INC**(72) Inventor:  
**MACHII TOSHIYA**  
**TORII JUNJI**  
**HASEGAWA YUJI**(54) **TRANSMISSION/RECEPTION SYSTEM AND  
METHOD FOR PASSING STATUS INFORMATION**

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

(57) Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To automatically judge and report results of pass/fail of entrance examinations of universities and high schools, etc., various certification examinations, a civil service examination and corporation employment tests and others according to individual users.

**SOLUTION:** This system reports passing state information in response to an inquiry from user by providing a passing state information input means 3 to input the user's passing state information, a passing state information database 4 to store the inputted passing state information, a user information input means 1 to input user information to specify the user to be connected to a network and an information transmission program 7 to judge the pass/fail by referring to the input user information and the passing state information data base 4 and to transmit the judged information, etc., to a user's terminal.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2001-273375  
(P2001-273375A)

(43) 公開日 平成13年10月5日 (2001. 10. 5)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

1 3 2

F I

G 0 6 F 17/60

テーマコード(参考)

1 3 2

5 B 0 4 9

審査請求 未請求 請求項の数6 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2000-131826(P2000-131826)

(22) 出願日 平成12年3月27日(2000. 3. 27)

特許法第64条第2項ただし書の規定により図面第2図の一部は不掲載とした。

(71) 出願人 599150643

株式会社トゥインコミュニケーション  
東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号

(72) 発明者 町井 俊也

東京都中央区日本橋本町四丁目6番10号サ  
トービル1階 株式会社トゥインコミュニ  
ケーション内

(72) 発明者 鳥居 順次

東京都中央区日本橋本町四丁目6番10号サ  
トービル1階 株式会社トゥインコミュニ  
ケーション内

(74) 代理人 100112601

弁理士 金原 正道

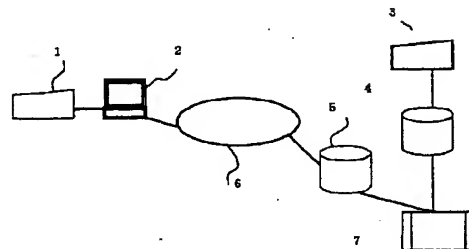
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 合否情報送受信システム及び合否情報送受信方法

(57) 【要約】

【課題】 大学や高等学校などの入学試験や各種の資格試験、公務員試験や法人等の採用試験、その他の合格・不合格の結果を判定し通知することを、個々の利用者に応じて、自動的に実行すること。

【解決手段】 利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段3と、入力された合否情報を格納する合否情報データベース4と、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段1と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベース4とを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラム7とを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知をする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンピュータや携帯情報端末が接続されるネットワーク上に、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段と、入力された合否情報を格納する合否情報データベースと、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベースとを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラムとを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができることを特徴とする合否情報送受信システム。

【請求項 2】 コンピュータや携帯情報端末が接続されるネットワーク上に、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段と、入力された合否情報を格納する合否情報データベースと、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベースとを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラムと、さらに判定された情報等を電子メールを利用して第三者の端末に送信する判定情報送信手段とを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができると共に、第三者に向けてこれらの情報を通知できることを特徴とする合否情報送受信システム。

【請求項 3】 請求項 1 又は 2 に記載の発明において、前記のネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段により、あらかじめ利用者情報を入力、送信しておき、次いで、利用者情報に応じ合否情報の通知ができることを特徴とする合否情報送受信システム。

【請求項 4】 請求項 1 ～ 3 の発明において、利用者に通知される合否情報は、複数の合否情報であることを特徴とする請求項 1 ～ 3 に記載の合否情報送受信システム。

【請求項 5】 請求項 1 ～ 4 の発明において、利用者に通知される合否情報は、暗号化等の処理がされており、利用者以外の第三者には判読が困難であることを特徴とする請求項 1 ～ 3 に記載の合否情報送受信システム。

【請求項 6】 コンピュータや携帯情報端末が接続されるネットワーク上に、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段と、入力された合否情報を格納する合否情報データベースと、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベースとを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラムとを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができることを特徴とする合否情報送受信方法。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、コンピュータや携

帯情報端末などが接続されるコンピュータネットワークにおいて、大学や高等学校などの入学試験や各種の資格試験、公務員試験や法人等の採用試験、その他の合格・不合格の結果を判定し通知するためのシステム及び方法に関する。

【0002】

【発明が解決しようとする課題】 近年、コンピュータ・ネットワークや通信環境の発達に伴い、インターネットに代表されるコンピュータや通信機器利用の情報の送受信が劇的な増加を遂げている。ショッピング・モールや検索サイト、各種の情報提供サイトなども WWW (World Wide Web) 上には多数存在する。ブラウザソフトの持つ機能によりオンライン上のあらゆる情報が検索できるものや、各種ジャンルの情報検索ができる Web サイトも今日では一般的になっている。また電子メールでの情報のやり取りも一般的に行われるようになってきている。また、パーソナル・コンピュータなどの情報機器以外にも、携帯情報端末や、携帯電話、PHSなどが広く普及している。携帯電話などの中には、ブラウザ機能を搭載したものも登場し、携帯電話端末から、インターネットの Web ページを閲覧することも可能になっている。

【0003】 また、電子メールも、これらの端末によって作成したテキストデータを、メールサーバーを介して相手の端末に送信するもののほか、HTML (HyperText Markup Language) 形式の電子メールや、Web ページ上に置かれたから HTML (HyperText Markup Language) のリンクをクリックすることで、閲覧者の端末のメール・ソフトが起動するシステムや、Web ページ上のフォームに入力し、送信ボタンを押すことでメールが送信できるシステムなどが活用されている。

【0004】 しかしながら、前記のような、ブラウザソフトの持つ機能によりオンライン上のあらゆる情報が検索できるものや、各種ジャンルの情報検索ができる Web サイトなどによっても、個々の利用者に即した情報の検索や、迅速性を要する情報の入手はまだまだ困難であるのが現状である。例えばニュースサイトの提供するニュース情報などは、迅速性はある程度実現できているが、個々の利用者のための情報ではなく、一般的（汎用的）な情報が表示されるのみである。

【0005】 殊に、大学や高等学校などの入学試験や各種の資格試験、公務員試験や法人等の採用試験、その他の合格・不合格の結果を判定し通知することを、個々の利用者に応じてサービスすることは、技術やその費用及び手間などのコスト、情報入力制限などから従来は困難であった。また、例えば一部の資格試験（例えば弁理士試験）などで、Web サイトにおいて合格発表を行う例も出てきてはいる。しかしながらこの場合には、発表人数が多い場合には該当する氏名や番号を探すのには手

10

20

30

40

50

間がかかる。さらに、こうした個人のプライバシーに関わる情報は、第三者にはみだりに知られたくないと同時に、よい結果については他人に知らせたいと思うことが通常である。

【0006】そこで本発明の目的は、上記の様々な問題を解決し、大学や高等学校などの入学試験や各種の資格試験、公務員試験や法人等の採用試験、その他の合格・不合格の結果を判定し通知することを、個々の利用者に応じて、自動的に実行することにある。これにより、該当する氏名や番号を探すことを簡略化することである。また、本発明の別の目的は、前記した個人のプライバシーに関わる情報を、第三者にはみだりに知られせないで利用者本人に伝達することにある。さらに、よい結果については他人に通知できるようにすることにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】請求項1に記載の発明においては、上記課題を解決するため、コンピュータや携帯情報端末が接続されるネットワーク上に、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段と、入力された合否情報を格納する合否情報データベースと、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベースとを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラムとを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができる合否情報送受信システムであることを特徴としている。

【0008】請求項2に記載の発明においては、上記課題を解決するため、コンピュータや携帯情報端末が接続されるネットワーク上に、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段と、入力された合否情報を格納する合否情報データベースと、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベースとを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラムと、さらに判定された情報等を電子メールを利用して第三者の端末に送信する判定情報送信手段とを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができると共に、第三者に向けてそれらの情報を通知できる合否情報送受信システムであることを特徴としている。

【0009】請求項3に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求項1又は2に記載の発明において、前記のネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段により、あらかじめ利用者情報を入力、送信しておき、次いで、利用者情報に応じ合否情報の通知ができる合否情報送受信システムであることを特徴としている。

【0010】請求項4に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求項1～3の発明において、利用

者に通知される合否情報は、複数の合否情報である請求項1～3に記載の合否情報送受信システムであることを特徴としている。

【0011】請求項5に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求項1～4の発明において、利用者に通知される合否情報は、暗号化等の処理がされており、利用者以外の第三者には判読が困難である請求項1～3に記載の合否情報送受信システムであることを特徴としている。

10 【0012】請求項6に記載の発明においては、上記課題を解決するため、コンピュータや携帯情報端末が接続されるネットワーク上に、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段と、入力された合否情報を格納する合否情報データベースと、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段と、前記の入力された利用者情報と合否情報データベースとを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラムとを備え、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができる合否情報送受信方法であることを特徴としている。

20 【0013】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施の形態について説明する。図1は、本発明に係るシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。ここで、ネットワークに接続するための利用者会員の端末2は、携帯電話やPHSなどの無線通信端末や、これらの機能を内蔵した形態情報端末をはじめ、各種のコンピュータ端末が含まれる。また、コンピュータが内容された電気機器などのいわゆる情報家電などであってもよい。

30 【0014】本発明のシステムは、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段3と、入力された合否情報を格納する合否情報データベース4を備えている。合否情報は、大学や高等学校の入学試験の合格発表や、公務員試験や各種の資格試験の合格発表などにおいて発表される情報から構成されるものである。これらの情報には、その試験の方式や合格発表方法などに応じて、受験番号、受験者氏名、受験会場、受験種別などの各種情報が含まれる。また、合否情報データベース4には、受験番号、受験者氏名、受験会場、受験種別などの各種情報が記憶される。さらに、あらかじめ利用者が端末を通じて入力、送信し、あるいはあらかじめ他の方法で通知しておくことにより、利用者の氏名、性別、年齢、メールアドレス、居住地域、などの各種の属性情報をも記憶させておくことも可能である。

40 【0015】前記した、利用者の合否情報を入力する合否情報入力手段3は、キーボードなどのコンピュータの入力装置を通じて入力するものであってもよい。あるいは、合格発表のデータをスキャナーで読み取ることであってもよい。デジタル画像をテキスト情報に変換するOCRソフトを使用する方法であってもよい。さらには、

初めからデジタル・データである情報を入手して、合否情報データベースに格納するものであってもよい。

【0016】なお、合否情報を格納する合否情報データベース4は、関係データベースなどにより構成されるものであり、そのデータ構造の一例を示すものが図2である。ここでは仮に、利用者（受験者）の氏名などの属性や、受験校、受験学部等を格納する利用者テーブルと、学校名や学部名及びそれぞれの試験日や合格発表日を格納する試験日程テーブルと、各学校・学部等ごとの合格者の氏名や受験番号を格納する合格者テーブルとに分かれているが、これは一例であって、この他のデータ構造をとるデータベースであってもよい。

【0017】また、本発明の合否情報判定システムは、ネットワークに接続する利用者を特定する利用者情報を入力する利用者情報入力手段1を備えている。利用者情報入力手段1は、合否情報を得たい利用者、すなわち通常は受験者本人が、入力するための手段である。利用者情報入力手段1には、例えば、各種試験情報やその合否情報を判定し通知するための、合否情報サイトのようなWebサイトを利用する手段があげられる。利用者情報入力手段1として用いられる入力フォームが記述されたWebサイトの表示画面のイメージ図を示したのが図3である。

【0018】さらに、あらかじめ利用者が端末を通じて入力、送信し、あるいはあらかじめ他の方法で通知しておくことにより、利用者の氏名、性別、年齢、メールアドレス、居住地域、などの各種の属性情報をも記憶させておくことも可能である。

【0019】また、前記した利用者情報入力手段1には、オンライン上のWebページに設けられたフォームによりブラウザソフトを介して電子メールを送信する方法や、電子メールソフトにより電子メールを通じて送信する方法があげられる。これらは、携帯電話やPHSなどの無線通信機器、その他の携帯情報端末などのあらゆる端末を利用して送信する方法が含まれる。

【0020】また、本発明の合否情報送受信システムは、前記の入力された利用者情報と合否情報データベース4とを参照して合否を判定し、判定された情報等を利用者の端末に送信する情報送信プログラム7とを備えている。図4は情報送信プログラム7の基本的な処理の流れを示す簡易フローチャートであり、利用者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができる。

【0021】利用者は、利用者情報入力手段1により入力を行うが、その方法には例えば、図3において、氏名、受験校、受験学部、受験番号等を入力フォーム81、82、83、84により入力することで行われるものがある。必要事項を入力後、合否情報を検索し表示させるためのボタン9をクリック等すると、入力した情報がコンピュータ・ネットワークを通じて送信され、情報送信プログラム7が起動する。

【0022】情報送信プログラム7は、入力された前記の学校名、学部名等をもとに合否情報データベース4を参照する。参照した結果、入力により指定された学校、学部等の合否情報が不存在未存在であった場合には、検索は終了し、その結果を利用者に返す。例えばデータ未存在用のファイル（htmlファイルなど）を利用者の端末に送信し、Webブラウザソフトを介して利用者端末の画面に表示させる。

【0023】参照した結果、入力された前記の学校、学部等の合否情報が存在する場合には、情報送信プログラムは、次の検索ステップに進む。合否情報データベースの合格者のデータに、入力された氏名や受験番号が存在するか否かを判定し、あった場合には合格の結果を利用者に返す。例えば合格者用のファイル（htmlファイルなど）を利用者の端末に送信し、Webブラウザソフトを介して利用者端末の画面に表示させる。一方、氏名や受験番号がなかった場合には不合格の結果を利用者に返す。例えば不合格者用のファイル（htmlファイルなど）を利用者の端末に送信し、Webブラウザソフトを介して利用者端末の画面に表示させる。

【0024】なお、あらかじめ利用者が、氏名、受験校や受験学部、受験番号、メールアドレス、などの各種の属性情報を利用者情報入力手段1により入力し、合否情報データベース4に格納しておいた場合には、以下の処理を加えることができる。すなわち、合否情報入力手段3により、ある学校・学部等の合格者の氏名や受験番号が入力された際に、情報送信プログラムが、あらかじめ格納されている利用者の氏名、受験番号等をも参照し、合格者の氏名や受験番号と一致した場合には、自動的に電子メールその他の方法により利用者に通知される機能を加えることである。

【0025】以上詳細に説明したように、請求項1に記載の発明によれば、大学や高等学校などの入学試験や各種の資格試験、公務員試験や法人等の採用試験、その他の合格・不合格の結果を判定し通知することを、個々の利用者に応じて、自動的に実行することができる。

【0026】また、本発明の他の実施形態としては、請求項2に記載に発明のように、請求項1に記載の発明に加えて、さらに判定された情報等を電子メールを利用して第三者の端末に送信する判定情報送信手段とを備えているシステムがあげられる。判定情報送信手段は、例えば電子メールによるものである。電子メールも、これらの端末によって作成したテキストデータを、メールサーバーを介して相手の端末に送信するもののほか、HTML（Hyper Text Markup Language）形式の電子メールや、Webページ上に置かれたからHTML（Hyper Text Markup Language）のリンクをクリックすることで、閲覧者の端末のメール・ソフトが起動するシステムや、Webページ上のフォームに入力し、送信ボタンを押すこ

とでメールが送信できるシステムなどが知られている。例えば、情報送信プログラムにより利用者に送信された、前記の合格者用のファイル（htmlファイルなど）を、利用者の端末に送信し画面に表示させた後に、利用者がその結果を知らせたい相手のメールアドレスを入力し、転送する方法があげられる。さらに他の方法は、あらかじめ転送したい相手のメールアドレスを送信し、利用者情報データベースに格納しておき、情報送信プログラムが合否情報データベースを参照して合格であった場合には、利用者と同時に転送先メールアドレスにも合格した旨の情報を送信できるよう、転送機能を組み込んでおく方法があげられる。

【0027】さらに、本発明の他の実施形態としては、利用者に通知される合否情報は、複数の合否情報であるシステムがあげられる。利用者情報入力手段1、例えばWebサイト上の検索フォームにおいて、複数の学校・学部等の入力ができるようにすることにより、情報送信プログラムがそれぞれについての合否情報データベースを参照し、その結果を利用者に返すことで実現される。

【0028】さらに、本発明の他の実施形態としては、利用者に通知される合否情報は、暗号化等の処理がされており、利用者以外の第三者には判読が困難であるシステムがあげられる。もっとも簡単な方法の例としては、利用者が利用者情報入力手段1により入力を行う際に、事前にWebサーバーにユーザー登録するなどしてIDやパスワード等を発行してもらい、入力したIDやパスワードが正確な場合にのみ、結果を表示させるというものである。また他の方法としては、電子メールその他の方法により送信される合否の結果の情報が、パスワードなしでは開けないものや、送信されるデータそのものが暗号化されている公開鍵方式や秘密鍵方式等を使用するものである。

【0029】

【発明の効果】以上、本発明によれば、大学や高等学校などの入学試験や各種の資格試験、公務員試験や法人等の採用試験、その他の合格・不合格の結果を判定し通知することを、個々の利用者に応じて、自動的に実行することができる。また請求項2に記載の発明によれば利用

者からの問い合わせに応じ合否情報の通知ができると共に、第三者に向けてそれらの情報を通知することができることが可能となる。したがって、よい結果については他人に通知できるようになる。また請求項3に記載の発明によれば、あらかじめ利用者が利用者情報を入力、送信しておくことにより、合格発表後迅速に、しかも利用者が忘れていても結果を返信してもらうことが可能となる。さらに請求項4に記載の発明によれば、複数の合否情報を一度に得ることができる。さらに請求項5に記載の発明によれば、前記した個人のプライバシーに関わる情報を、第三者にはみだりに知られないで利用者本人に伝達することができる。さらに、本発明のさらなる効果は、利用者が入力したデータを様々な形で活用できることにある。例えば、合格した利用者のデータを活用して、利用者に合格後に有益な情報を提供することができる。また不合格者に対しても、例えば入学を希望する学校やその入学試験のための情報など、有益な情報を提供することもできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。

【図2】合否情報データベースのデータ構造の一例を示すデータ構成図である。

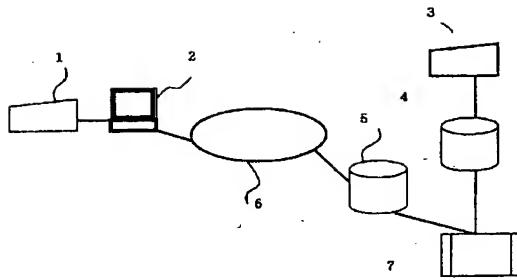
【図3】利用者情報入力手段としてWebサイトを使用する場合の入力画面を示すイメージ図である。

【図4】情報送信プログラムの基本的な処理を示すフローチャートである。

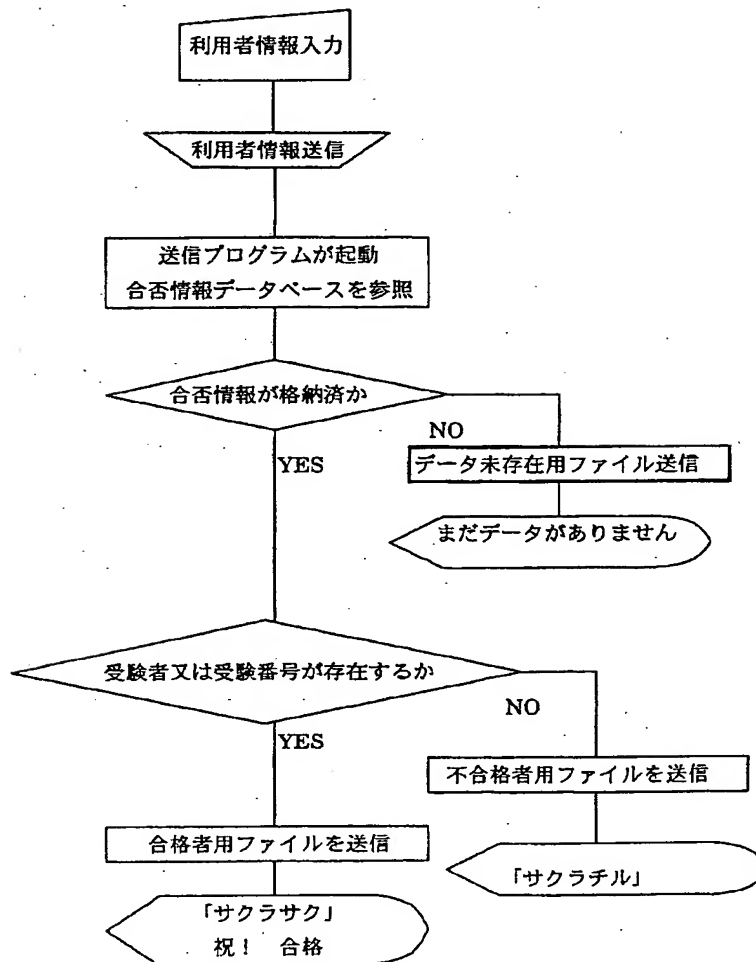
【符号の説明】

- 1 利用者情報入力手段
- 2 利用者端末
- 3 合否情報入力手段
- 4 合否情報データベース
- 5 Webサーバー
- 6 インターネット網
- 7 情報送信プログラム
- 8 1, 8 2, 8 3, 8 4 入力フォーム
- 9 検索実行ボタン

【図1】



【図4】



【図2】

氏名	住所	Eメールアドレス	電話番号	...
田中〇〇	東京都...	abc@def.com.jp		...
田中△△	千葉県...	xyz@aaa.co.jp		...
田中××	東京都...	xyz@aaa.co.jp		...
田中〇〇子	東京都...	xyz@aaa.co.jp		...
田中△△男	東京都...	xyz@aaa.co.jp		...

学校	学部	所属日	合格発表日	...
×××大学	経済学部	〇/〇/〇	〇/〇/〇	...
×××大学	法学部	〇/〇/〇	〇/〇/〇	...
×××大学	理工学部	〇/〇/〇	〇/〇/〇	...
×××大学	医学部	〇/〇/〇	〇/〇/〇	...
×××大学	農学部	〇/〇/〇	〇/〇/〇	...

合格発表日	所属日	...
田中〇〇	0001	...
田中△△	0003	...
田中××	0007	...
田中〇〇子	0011	...
田中△△男	0015	...

【図3】

合格発表サイト

あなたの氏名  受験校  受験学部  受験番号

81 82 83 84

合格発表する

9

フロントページの続き

(72)発明者 長谷川 裕司長谷川 裕司 :  
 目黒区中央町二丁目6番8号 セントラル  
 シャトー203号室

Fターム(参考) 5B049 AA04 AA06 BB21 CC00 DD05  
 EE05 FF09 GG03 GG06 GG07  
 GG10